

◆好調カテゴリー別 金額市場規模前年比一覧

主食
前月よりも落ち込んだものの、前年比105.8%と前年を上回った。値上げによる価格上昇が影響しており、販売数量では苦戦したカテゴリーも見られた。
「菓子パン・調理パン」：値上げの影響もあるが、手軽に食べられることから外出増により需要が高まったと見られる。
「乾麺」：値上げの影響もあるが、数量でも鍋用のラーメンが好調となった。
「てんぷら粉」：値上げの影響もあるが、コスバの良いプライベートブランド商品の好調が見られた。

カテゴリー	金額前年比 2023年12月	前月差 2023年12月
主食 TOTAL	105.8	-2.4
米	108.2	-0.1
米飯類	101.1	-2.6
食パン	103.1	-2.0
菓子パン・調理パン	110.7	-0.8
シリアル類		
袋インスタント麺	102.9	-6.1
カップインスタント麺	101.6	-4.5
乾麺	105.2	-0.1
生麺・ゆで麺	105.1	-3.5
スパゲティ	103.5	-2.1
マカロニ類		
小麦粉	103.2	-1.0
てんぷら粉	105.1	1.4
唐揚げ粉	104.3	3.8
パン粉	100.1	0.1
ブレミックス	102.1	-0.3

調味料
前月よりも減少したものの、前年比101.6%と前年を上回った。主食と同様に値上げによる価格上昇が続いており、販売数量では苦戦したカテゴリーも見られた。
「蜂蜜、ケチャップ」：値上げの影響もあるが、コスバの良いプライベートブランド商品の好調が見られた。
「エッセンス類」：月末にかけてベーキングパウダーが伸長した。クリスマスなどのイベント向けの手作りお菓子需要が高まったと推察。
「煮干し」：値上げの影響もあるが、酸化防止剤を不使用と訴求する商品やコスバの良いプライベートブランド商品の好調が見られた。

カテゴリー	金額前年比 2023年12月	前月差 2023年12月
調味料 TOTAL	101.6	-0.6
醤油	103.0	0.5
味噌		
食塩		
料理酒	105.0	0.2
砂糖	102.7	1.3
低カロリー甘味料		
シロップ類	102.7	1.5
蜂蜜	107.9	-3.9
ソース	105.4	1.6
ケチャップ	112.4	1.9
マヨネーズ	108.1	-4.3
ドレッシング		
香辛料	106.9	0.6
エッセンス類	110.8	9.9
焼肉しゃぶしゃぶのたれ	102.8	1.5
食酢		
ほん酢	100.9	-1.0
本みりん	103.5	0.2
みりん風調味料	103.2	1.5
風味調味料		
削り節	105.8	-4.1
煮干し	111.3	-0.3
わかめ・こんぶ類		
つゆ・煮物料理の素		
サラダ油・天ぷら油		
ゴマ油		
バター	106.9	-0.9
マーガリン類		
チーズ	102.1	0.7
ジャム・ママレード		

※網掛け
前年比 105%超: 105.8%

加工食品①
前月よりも落ち込んだものの、前年比102.5%と前年を上回った。
「春雨・くず切り」：値上げの影響もあるが、鍋用需要により伸長したと見られる。
「冷凍水産」シーフードミックス・エビ・カニなどのプライベートブランド商品の寄与が見られた。
「冷凍農産」：値上げの影響もあるが、数量でもブロックリーやブルーベリーなどの好調が継続。栄養が豊富なことに加えて、そのまま使用できる手軽さも支持されていると考えられる。

カテゴリー	金額前年比 2023年12月	前月差 2023年12月
加工食品① TOTAL	102.5	-2.6
春雨・くず切り	107.1	0.7
こうや豆腐	104.2	4.5
海苔	108.3	2.1
ふりかけ	102.8	-1.2
お茶漬けの素	101.6	-6.8
まぜご飯の素		
カレー	101.5	-1.3
シチュー		
パスタソース		
シチューベース	106.2	7.2
メニュー専用料理の素		
スープ類		
味噌汁・吸物類	100.0	-5.5
調理用スープ		
冷凍水産	135.2	-4.2
冷凍農産	112.1	2.2
冷凍調理	104.8	-1.6

加工食品②
前月よりも落ち込み、前年比99.2%と前年を下回った。
「野菜缶詰、フルーツ缶詰」：値上げの影響で販売金額は伸長したものの、販売数量では落ち込みが見られた。
「パウチ入り食材」：値上げの影響もあるが、準備や片付けの手軽さから、サトイモやフルーツなどの販売数量の増加が見られた。

カテゴリー	金額前年比 2023年12月	前月差 2023年12月
加工食品② TOTAL	99.2	-1.2
魚介類缶詰		
野菜缶詰	103.6	-1.3
フルーツ缶詰	102.0	-0.6
畜肉缶詰		
パウチ入り食材	110.6	-1.9
和風食品	102.7	-1.3
洋風食品		
中華風食品		
畜肉ハム		
畜肉ソーセージ		
魚肉ソーセージ		
焼豚		
ベーコン		

加工食品③
前月よりも落ち込み、前年比100.8%と前年を上回った。
「納豆」：値上げの影響もあるが、コスバの良いプライベートブランド商品の好調が見られた。
「もずく・めかぶ」：平年よりも気温が高かったため、需要が拡大したと見られる。

カテゴリー	金額前年比 2023年12月	前月差 2023年12月
加工食品③ TOTAL	100.8	-2.8
かまぼこ		
ちくわ	103.4	-3.1
はんぺん	104.8	-6.8
揚げ物		
納豆	105.4	1.4
煮豆		
佃煮		
もずく・めかぶ	119.2	1.6
豆腐類	101.1	-3.2

菓子
前月よりも落ち込んだものの、前年比105.1%と前年を上回った。
「キャンディ」：インフルエンザ流行の影響か、のど飴が好調。インバウンド需要も寄与したと見られる。グミの好調も継続した。
「玩具メーカー菓子」：韓流アイドルやテレビアニメのコラボ商品が人気となった。

カテゴリー	金額前年比 2023年12月	前月差 2023年12月
菓子 TOTAL	105.1	-0.9
チョコレート	103.1	1.1
キャラメル	103.3	-0.2
キャンディ	111.8	-4.1
チューインガム	104.7	1.0
ビスケット&クラッカー	104.5	-0.2
スナック	106.6	-1.5
煎餅・あられ	103.1	-3.0
玩具メーカー菓子	139.9	10.8
栄養バランス食品		

嗜好品
前月よりも伸長し、前年比105.0%と前年を上回った。
「アイスクリーム」：値上げの影響もあるが、平年よりも気温が高かったため需要が拡大したと考えられる。新商品の寄与も見られた。
「ホイップクリーム」：値上げの影響もあるが、月末にかけて販売数量の増加も見られ、クリスマスなどのイベント向けの手作りお菓子需要が高まったと推察。

カテゴリー	金額前年比 2023年12月	前月差 2023年12月
嗜好品 TOTAL	105.0	1.0
アイスクリーム	113.1	5.7
デザート類	104.1	-0.8
ペビーフード		
インスタントクリーム	102.1	-2.9
フレッシュクリーム		
ホイップクリーム	109.0	4.0
インスタントコーヒー		
レギュラーコーヒー	100.1	-0.8
紅茶		
ココア	100.6	-10.3
日本茶		
麦茶		
中国茶	102.3	1.0

飲料
前月よりも伸長し、前年比105.3%と前年を上回った。平年よりも気温が高かったことや外出が増えたことが需要を底上げしていると推察。
「トマトジュース」：血圧を下げる効果や睡眠の質を向上させる効果などを訴求する機能性表示食品の好調が見られた。
「紅茶ドリンク」：無糖タイプのリニューアル品や、ショコラティータイプの新商品などの好調が見られた。
「美容・健康ドリンク」：顔のむくみ感を軽減する効果があることや、コラーゲン・ヒアルロン酸といった美容成分を豊富に含むことを訴求する商品が好調となった。外出増に伴い身だしなみを整える需要が高まっているためと考えられる。

カテゴリー	金額前年比 2023年12月	前月差 2023年12月
飲料 TOTAL	105.3	1.1
牛乳	105.9	0.6
ヨーグルト	101.0	0.3
乳酸菌飲料	109.9	-7.9
豆乳		
100%ジュース	107.1	2.9
果汁飲料	106.4	-5.9
トマトジュース	128.8	1.9
野菜ジュース		
コーラ	103.5	14.6
サイダー	108.4	9.7
炭酸飲料	105.0	3.8
コーヒードリンク	102.7	0.2
紅茶ドリンク	113.0	0.7
液体茶	104.1	3.0
スポーツドリンク	106.7	0.0
美容・健康ドリンク	114.9	0.9
栄養ドリンク	108.8	4.6
ミネラルウォーター類	108.6	0.0
乳酸飲料	111.7	-1.6

アルコール
前月よりも伸長し、前年比101.1%と前年を上回った。ビール類のうち新ジャンルが、10月の酒税改正で値上げされたことで販売苦戦となっている。一方、値下げされたビールは販売増となった。ウイスキーは、ハイボールの好調が継続している。

カテゴリー	金額前年比 2023年12月	前月差 2023年12月
アルコール TOTAL	101.1	0.7
ビール類	100.2	0.7
ウイスキー	120.5	12.1
ワイン		
日本酒		
焼酎		

日用雑貨
前月よりも落ち込んだものの、前年比104.3%と前年を上回った。販売金額の伸びには、ティッシュペーパーやトイレットペーパーなどの紙製品をはじめ、各種雑貨で値上げの影響が見て取れる。
「トイレットペーパー」：前月ほどの勢いはないものの、こすらずに洗える簡便さを訴求する新商品の寄与が見られた。
「殺虫剤」：平年よりも気温が高かったため、需要が高まったと考えられる。
「ティッシュペーパー」：値上げの影響もあるが、外出増のためか、ポケットティッシュの販売数量の増加が見られた。

カテゴリー	金額前年比 2023年12月	前月差 2023年12月
日用雑貨 TOTAL	104.3	-4.1
歯ブラシ	101.8	-0.2
歯磨き	104.1	-0.7
マウスウォッシュ		
義歯用剤	105.9	-1.8
洗濯用洗剤	108.6	-0.5
中性洗剤	115.3	0.5
漂白剤	108.5	-1.1
柔軟剤	105.0	-1.2
台所用洗剤	110.2	-2.4
住居用クリーナー	102.9	4.8
トイレットクリーナー	115.3	-5.4
バスクリーナー	104.6	-4.7
パイプクリーナー		
家庭用手袋		
化学雑巾		
たわし・スポンジ		
水切り袋	100.6	-3.6
殺虫剤	126.9	1.9
防虫剤	102.6	-5.4
カビ防止剤		
芳香・消臭剤	101.3	-1.0
トイレットタンク用洗浄芳香剤	105.3	-3.5
除湿剤		
ラッピングフィルム	100.5	-7.6
アルミホイル	105.2	-0.2
食品包装用品	100.6	-0.3
アルミガスケット	100.8	-0.1
ティッシュペーパー	116.4	0.6
トイレットペーパー	106.7	-0.5
ペーパータオル	108.1	-2.5
ぬれティッシュ		
使い捨て紙クリーナー	103.9	0.2
紙おむつ	104.2	2.0
大人紙おむつ	116.2	-3.8
生理用品	111.8	-1.6
絆創膏		
使い捨てカイロ		
綿棒	103.4	-3.4

ペット
前月よりも落ち込んだものの、前年比105.5%と前年を上回った。各種ペットフードについて、値上げの影響により販売金額は伸びているものの、販売数量は苦戦した。

カテゴリー	金額前年比 2023年12月	前月差 2023年12月
ペット TOTAL	105.5	-0.4
ドッグフード	105.4	0.1
キャットフード	111.3	-0.4
ペット用品	100.5	-0.4

石鹸・ヘアケア
前月よりも落ち込んだものの、前年比102.0%と前年を上回った。
「シャンプー」：ダメージケアやうねりケアなどの付加価値を訴求する商品が好調。
「アウトバスヘアケア」：セルフケア需要の高まりか、トリートメント目的のヘアオイルやヘアクリームなどの好調が見られた。
「制汗剤」：前年と比べて気温上昇と外出増が見られたため、需要が拡大したと考えられる。

カテゴリー	金額前年比 2023年12月	前月差 2023年12月
石鹸・ヘアケア TOTAL	102.0	-2.9
石鹸	101.0	-3.0
入浴剤		
シャンプー	105.5	-3.5
ヘアーリンス	101.9	-2.8
ヘアートリートメント	102.0	1.9
アウトバスヘアケア	107.0	-2.7
ヘアーカー		
育毛トニック		
制汗剤	105.4	0.3

化粧品
前月よりも落ち込んだものの、前年比109.0%と前年を上回った。外出増とインバウンド需要の拡大を背景として好調が継続している。
「パック」：化粧品の中でも、インバウンド需要でとりわけ人気となっている。セルフケア需要の高まりか、国内需要も堅調。
「口紅」：マスクを付けずに外出することも増えてきているため、コロナ禍で落ち込んでいた販売金額の回復傾向が続いている。

カテゴリー	金額前年比 2023年12月	前月差 2023年12月
化粧品 TOTAL	109.0	-5.0
クレンジング	108.4	-3.0
洗顔クリーム	108.1	-3.8
化粧水	105.0	-3.0
乳液	100.9	-5.6
栄養クリーム	111.5	-3.2
パック	152.0	-2.0
美容液	107.9	-3.8
化粧下地	116.3	0.3
ファンデーション	108.6	-3.8
おしろい	100.5	-15.5
口紅	126.9	-4.9
眉目料	101.1	0.7
マニキュア	103.5	-0.7

医薬品
前月よりも落ち込み、前年比91.9%と前年を下回った。前年同期に風邪関連薬などコロナ対策の医薬品が急伸していた反動によるものと見て取れる。前年同期は、国内でコロナの感染拡大が見られていただけではなく、中国でゼロコロナ政策が緩和されたことを受け、インバウンド需要も活況となっていた。
「ミニドリンク剤」：インフルエンザ流行の影響か、風邪の際に栄養補給になると訴求する商品の好調が見られた。
「鼻炎治療剤」：外出増の影響か、点鼻薬が好調に推移。
「外用鎮痛消炎剤、目薬」：インバウンド需要の寄与がうかがえた。

カテゴリー	金額前年比 2023年12月	前月差 2023年12月
医薬品 TOTAL	91.9	-10.0
コンタクト用剤	103.1	1.2
マスク		
ミニドリンク剤	109.7	-2.3
漢方薬	105.5	-16.2
総合感冒薬		
鼻炎治療剤	111.4	-5.5
解熱鎮痛剤		
鎮咳去痰剤	110.6	-26.5
口腔用薬		
胃腸薬	100.2	-3.0
整腸薬	104.2	-5.8
外用鎮痛消炎剤	109.7	-3.5
皮膚用薬		
目薬	107.2	-4.4
健康食品	108.1	-4.5

この資料は当該データの公開時点での集計であり、最新データと異なることがあります。利用は、原則貴社内のみとし、第三者への開示が必要な場合は、弊社が定める「パネルデータレポート第三者開示・利用基準」に従います。また、弊社に起因しない事由により生じた内容の瑕疵についての訂正・取替えに関する義務は負いかねます。